

こどもワークショップの実施結果について (詳細版)



R6.9.20
第2回和泉市こどもまんなか会議

1. こどもワークショップ実施状況 (①幼児)

テーマ	楽しいのはどんなこと？(多様な遊び・体験)
ねらい	乳幼児期は多くの時間を家庭や地域の中で過ごすことから、保護者の子育て支援とともに、「こどもの育ち」の保障・質向上のために、多様な遊びや体験が必要である。こども自身から、どのような体験を楽しんでいるかを聴き、豊かな保育・養育の取組みに活かす。
主なヒアリング内容	・保育園で楽しいことはどんなこと ・おうちで楽しいことはどんなこと ・なにが楽しかったのかな

No.	日時/場所	対象	実施方法	主なこどもの意見等
1	7月11日(木) 10:30～11:30 国府第一保育園	国府第一保育園 年長児(5歳) 約30人	・園児は3グループに分かれて、1枚の模造紙に「楽しかったこと」を色鉛筆で絵を描く ・みんなで模造紙の周りに集まり、一人づつ自分の絵を説明する ・ファシリ:保育士	・プールで潜って遊んだこと。一回潜った時冷たかった。友達と水が出てくるところを手でふさぐ遊びが楽しかった ・プールでフープしたり、先生がバケツで水をかけてくれた ・クラスでカブトムシを飼ってる。〇〇先生にもらった。オスとメスがいてるけど、メスは潜って出てこない ・お家に帰ってからママが鬼で、かくれんぼした。布団の中に隠れたから見つからなかった。一緒に遊んでいた子はキッチンに隠れて見つかった ・竹馬に乗った、進めないけど立っている事はできた ・公園でコマ(補助輪)なしの自転車に乗った ・ママと妹と一緒に病院に行った、カッコいい椅子に一人で座った。お家に帰ってから、ラーメンとたこ焼きを食べた ・花火を見に行った。虹みたいできれいやった。お花みたいな形やったけど、ピンクの小さいハートの形もあった。〇〇ちゃん(保育園の同級生)と一緒に見てる。一緒に行っていないけど一緒に見たかったから。私の服も同じピンクにしよう ・お休みの日に、水色のランドセルを買いに行って、ハートの風船をもらった
2	7月23日(火) 10:00～11:20 北松尾保育園	北松尾保育園 年長児(5歳) 約30人	・園児は約5人ずつのグループで「楽しかったこと」を紙(B4、A4等)に色マジックで絵を描く ・希望する園児は一人づつ前に出て自分の絵を説明する ・ファシリ:保育士	・お父さんとお母さんと虫取りにいった、お父さんが黒い蝶々を追いかけてたらカブト虫を発見してお父さんに肩車してもらって取った ・お家でスイカを食べて、スイカの汁がおいしかった ・保育園のプール、水の中を歩くのが特に楽しい ・(2人で同じ絵を描いて)一緒に絵を書くことがうれしい ・パパとママとお姉ちゃんに海に行き泳いだ ・もうちょっとで、ばあばの家に行くのが楽しみ。祭に行くとくじ引き、かき氷、ヨーヨー釣りする、家族みんなで行く ・保育園のプール、目あいたまま顔つけできる ・お兄ちゃんと水鉄砲して当てられるの楽しい、氷入れたら冷たくなかった ・パパとママとで海に行った絵。やどかりや虫みたいなものもいた。カニもいて土に潜るの見た、動物や虫が動いているの見るのも、捕まえるのも楽しい。 ・ゲームをしている、お父さんが見て、すごいなって言われたらうれしい ・お家の中でパパと人形で遊ぶ
3	8月8日(木) 10:45～12:00 芦部保育園	芦部保育園 年長児(5歳) 約30人	・4～5人ずつのグループに分かれて別室で10分程度、担任保育士2人が「楽しかったこと」を聞き取る ・ファシリ:保育士	・保育園で泥団子づくり、鬼ごっこ、プール、おやつ ・お絵描き(アンパンマン、ばいきんまんを書くのが得意) ・魚釣り ・キャンプ(川とおじいちゃんの家) ・お風呂屋さんで家族で行った ・パパと温泉 ・ホテルにみんなで泊り、ホテルのプール ・家のプール、バーベキュー、スイカ割り ・海にみんなでいった ・家族で旅行に行った ・ダンス ・プールに頭をつけて10秒数える ・川で泳いだ ・遊園地 ・おばあちゃんの家に行って散歩、魚にエサのパンをあげる ・家でママと折り紙 ・大好きなお兄ちゃんと遊ぶ ・家でごはんをつくるお手伝い、洗濯物 ・寝るときにママの足をトントンとマッサージ ・妹が生まれたので、おむつを替えてあげる ・家でパパにマッサージしてあげる ■園児たちは保育士とたくさん話したいので、短時間でもすぐ隣に座ってお話して欲しいのがうれしかった様子

1. こどもワークショップ実施状況 (②小学生)

テーマ	自分たちが望む居場所ってどんな所？(こどもの居場所)
ねらい	こども自身が、どのような場を居場所と感じているか、その場所に何を求めているかなどを知ることとおして、こどもたちの視点に立った居場所づくりの方向性を取りまとめる。
主なヒアリング内容	・ふだん、自宅と学校以外で過ごしているところはどこですか。 ・家族以外の大人と関わることはありませんか。 ・過ごしやすい居場所はどんな所ですか、どんな人と一緒に過ごしたいですか。 ・行きたくない居場所はどんな所ですか。

No.	日時/場所	対象	実施方法	主なこどもの意見等
1	7月24日(水) 13:30~14:30 国府小学校 フリールーム	国府小学校仲よし クラブ 4年生以上8人		・肥子池公園はグラウンドみたいに広くて、滑り台とか遊具がある、沢之町公園は野球でよく行っている ・おばあちゃんの家は居心地がいい、一緒に料理する ・友だちの家、仲よしクラブで遊んだりするのが楽しい ・カービーの本がほしいから本屋さんがほしい ・野球がうまい人が近くにいたらいいな、その人から野球を教えて欲しい ・野球ができる広場がほしい ・ストレス解消したいから、もの壊し放題の場所があったらいい ・プロ野球スピリッツ(ゲーム)をみんなでしたい
2	7月25日(木) 10:00~11:15 横山小学校3-1 教室	横山小学校仲よし クラブ 4年生以上6人	・6~8人のグループで座談会形式で意見交換する。 ・ファシリテーターは市職員。	・公園は友だちだけでは危ないと言うので、父と一緒にいく ・公園で5人くらい集まって鬼ごっこする ・堺に住んでた時は自転車で1時間の大泉緑地へ行ったが今は1人で行く範囲が限られている ・友だちの家でテレビゲームをする ・おばあちゃんに卵焼の作り方教えてもらった、みんなよりいっぱい料理してるからうれしい ・知らないおじいちゃんやおばあちゃんに習うことはないけれど、教えてくれるなら習いたい ・広い公園で鬼ごっこ、サッカーのパス、野球のキャッチボールをしたい ・広い公園は遊具があるからいい、浜寺公園は広すぎる ・雨が降ったら屋内の遊び場がほしい ・VRで逆バンジーしたい ・自分達のしていることがもっとうまくなるよう教えてほしい ・どこでもいいから勉強を教えてほしい ・おじいちゃんに将棋を教えてもらって、友だちとやったら楽しい
3	8月6日(火) 10:30~11:10 青少年センター2 階	どろんこ子ども会 4年生以上6人		・公園で友だちが自転車乗られへんから練習したり、6時間授業の時に友だちと集まって遊ぶ ・にじの図書館に友だちと遊びに行く ・盆踊りの場所わからなかったからみどり(駄菓子屋)で待ったら友だちが来て教えてくれた ・夏は家でゲーム、暑くなくなったら公園行く ・お菓子いっぱいあるからドンキに行きたい ・寺子屋ハッピーでお菓子もらえる ・ガチの田舎はイヤ、和泉市はちょうどいい ・山とかあってカブト虫取りできる所がいい ・屋内で下から風が吹いて風船跳んでる遊び場が楽しい ・ヤンキー、女子高生、カップルがいる所はいいや ・暗めの道、人が住んでいない家とかあると行きにくい、町が暗く見える ・団地に住んでる2階のおばちゃんが話しかけてきて、なんかもったりする、ママも仲よし ・同じ階のおばちゃんがいっぱいお菓子持ってきてくれる、ママと一緒に買い物行ったりしてる ・家へんのところに高校生がおって、一回こけて筋曲がった時に家まで帰らせてくれた、親切にもらった

2. こどもワークショップ実施状況（支援者の意見）

	障がい児・医療的ケア児等	不適切な養育・こども虐待	ヤングケアラー支援	こどもの貧困	不登校
2-① 就学 前 WS	【こどもの課題】 - 障がいの重症度があがっている - 過剰適応等、精神的な不安定さ - 兄弟姉妹が我慢をしている 【保護者の課題】 - こどもの障がい受容が困難 - こどもの課題への理解が不十分で、適切なかわりが困難 - 園や療育への過度の期待 - 健診での指摘を嫌がる 【環境的な課題】 - 利用できる施設が限られる - 安心して遊べる場が少ない - 自由に参加できる場がない - 低年齢からの通園による母子分離 - 特別支援児保育の枠が限られる - 障がい児通所事業所の増加 18歳以降の支援が見つからない - 運動発達、リハの資源が少ない	【こどもの課題】 - 認められていない、ほめられていない - 親からの愛情に満たされない思い - 自己肯定感が低い - 登園時間が遅く、欠席が多い 【保護者の課題】 - 児への関わり方や遊び方がわからない - 踏み込むと拒否につながるリスク - 周囲・他者との関係性の希薄さ、構築が難しい - 精神面での不調、不安が高い - 日々の生活にゆとりや余裕がない - 生活状況がみえにくい家庭の増加 - 情報をキャッチできない 【環境的な課題】 - 交通手段がない - 近所で話せる人がいない - 同年代の親同士の交流がない - 身近に頼れる人がいない - 活用できる資源が少ない	【こどもの課題】 - 下の子の扱いに手慣れている - 弟妹の送迎をしている 【保護者の課題】 - 就学児が在宅しているのが当たり前 - 手がかかる場面に上の子を連れていく	【こどもの課題】 - 物がそろわない - 給食をがついて食べる - 朝食を食べていない - 登園時間が遅い 【保護者の課題】 - 保護者の服装が気がかり - 就労ができない - 見た目では経済困窮がわからないこともある - 精神面での不調を抱えている - 諸費の滞納、自転車操業 【環境的な課題】 - 経済的課題に対する支援が限られる	
2-② 就学 後 WS	【こどもの課題】 - 年齢にそぐわない福祉サービスの過剰利用 【保護者の課題】 - 年齢にそぐわない福祉サービスの過剰利用 【環境的な課題】 - 放課後デイの過剰サービス - 自立を阻む過剰な介助・配慮 - 放課後デイ、相談員の質 - 通学支援 - 地域との交流が少ない	【こどもの課題】 - 親に依存するしかない - スマホ依存、ゲーム依存 - 引きこもり 【保護者の課題】 - 子どもへの責任感の低下 - オーバードーズ、服薬させない - 誤学習させてしまう親 - 問題の原因を障がい等他に求める 【環境的な課題】 - 地域からの孤立 - 保護者の学ぶ場・つながる場がない - 行く場所を知っても手段がない（交通費、付添）	【こどもの課題】 - 頼り方を知らない - 存在意義・役割を感じている - 家庭内の世界ができていく 【保護者の課題】 - 親の病気、精神障がい - 保護者に余裕がない - 親の影響 - 地域とのつながりが少ない - 養育・福祉ニーズがない 【環境的な課題】 - 情報が届いていない - 働く親への支援不足 - 現状の居宅介護のハードル - 福祉サービスがない	【こどもの課題】 - SOSを出せない - 貧困という認識がない - 親子関係が希薄 【保護者の課題】 - 子育て道具がない事故 - 親が子の見本にならない - 時間に余裕がない - ギリギリでやっていけない - 情報が届いていない - 就労していない 【環境的な課題】 - 貧困が見えにくい - 医療受診しない - お金の問題、生活困窮	【こどもの課題】 - 集団行動の苦手なこどもの増加 - 気持ちの表現が下手なこどもの増加 - 不登校による経験不足 【保護者の課題】 - 手当、手帳目的の医療受診 - 教育の機会確保の意識欠如 【環境的な課題】 - いろいろな学び方がある、多様性 - 義務教育終了後の所属のないこどもへの支援